

教頭便り No3

平成28年度第1学期を無事終了しました。長い長い1学期と思っていたのに、終わってみればあっという間でした。

新1年生はもうすっかり学校生活にも慣れたようです。

2年生は1年の時の緊張感を忘れることなく、中だるみなどと言われないように、しっかりと地に足をつけて生活して欲しいものです。

3年生は文字通り最高学年としての自覚をしっかりと持って、目下の就職活動や進学準備など、じっくりと悔いのないよう責任ある決断を行って欲しいと思います。そして今のその真剣な思いを、卒業式を迎えるその日まで(いやそれ以後もずっと)、きちんと持ち続けて欲しいと思います。「就職や進学が決まったのだからもういいや!」、「もう卒業だからこれでいいや!」何がいいのでしょうか?就職や進学が決まったって一日一日がいつもと同じ人生です。卒業したって人生は続いていきます。人生は中々自分の思ったようにはいきませんが、だからこそ一日一日(それぞれの人がそれぞれの人生)を大切にすべきなのでしょう。今私は正月に訪れた永平寺で見たパネルの「人生に定年はない」という一節を思い出しました。「人生に定年はありません 老後も余生もないのです 死を迎えるその一瞬までは人生の現役です 人生の現役とは自らの人生を悔いなく生ききる人のことです」高校生だって定年間近の私のような人間だって、人生の現役という意味では同じです。みんなでこれからも鬼怒商を盛り上げていけるように頑張っていきましょう。



さあそれではここで、鬼怒商生の人生の現役ぶりを紹介したいと思います。写真左は簿記部(森山詩乃さん 3-5下館中)とライフル射撃部



(瀬端里花さん 2-5下館南中)の全国大会出場の壮行会。残りの4枚は、野球部の夏の大会出場の壮行会です。写真上中央が応援団長役をこの日務めたコミヤマサイチ君(3-4 結城東中)と写真下右が選手たちに激励の言葉を述べる生徒

会長大吉優希さん(3-5明野中)です。

本校では、5月6日(金)に運動部(野球部を除く)の総体に向けての壮行会がまず行われ、野球部が他の運動部員にエール送ります。(写真右)今回の7月の壮行会はそのお返しに他の部活動の部員(青シャツの生徒たちや吹奏楽部員)が応援団員となって野球部にエールを送るのです。



放課後は毎日応援の練習を行います。(写真左)野球部は7月10日(日)に

1回戦で江戸川学園取手高と対戦し、残念ながら1対8で敗れました。しかし当日は猛暑にもかかわらず、応援団長の猪狩祐太君(3-2下館下)を中心に、一人の病人を出すこともなく全員が一丸となって応援しました。よくできました。

